省エネ・地球温暖化防止に繋がる

”作業改善”

生産効率化：品質道場

若手・リーダー社員をターゲットとし、
TPS/IE手法を学ぶことで**改善力を高め**、各工程の　『あるべき姿』を目指す！

品質第一の合理化手法

TPS手法稽古

生産の仕組み改善

＋

IE手法稽古

作業の動作改善

各部門へ展開

生産効率化　自部署の問題点を改善し、提案用紙を提出

予防・改善用紙

作成日	予防・改善	区分				負傷リスク	優先度	テーマ名	A：特級 B：1級 C：2級	審査結果
2017年3月16日	改善	合理						FE-SEM観察前サンプル置き場の変更による歩行ムダ削減		B

着眼
歩行のムダ

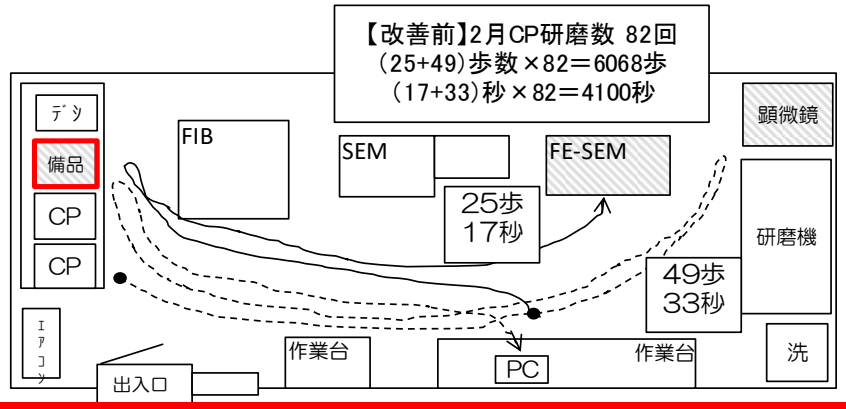
引き起こす状況（潜在的なもの）の原因を取り除くこと　・改善：既に引き起こってしまった問題（顕在的なもの）の原因を取り除くこと

納期　④5S・3T　⑤安全衛生　⑥環境　　負傷リスク、優先度　　区分で安全を選択した場合のみ入力してください

改善前

確認）→③研磨後サンプル置き場（CP横）

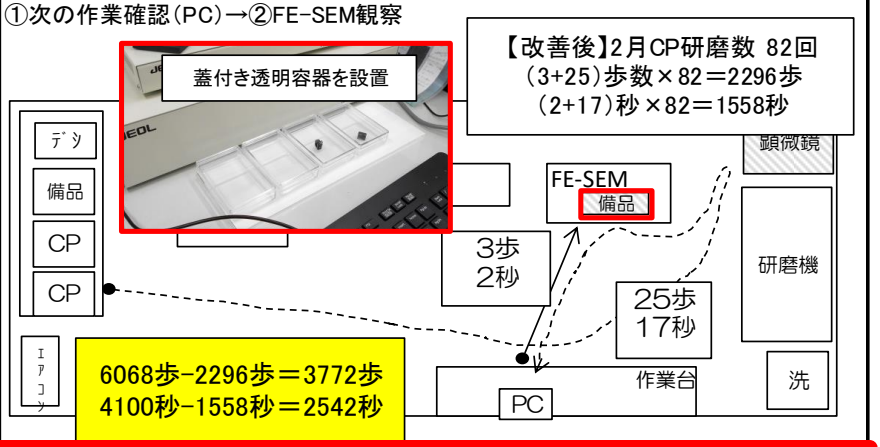
≪実線≫
①次の作業確認（PC）→②サンプル取りに行く→③FE-SEM観察



改善後

≪点線≫
①CP研磨終了後→②顕微鏡（研磨仕上がり確認）→
③研磨後サンプル置き場（FE-SEM）→④次の作業確認（PC）

≪実線≫
①次の作業確認（PC）→②FE-SEM観察



合理化 CO2算出	4100	秒／月	CO2換算早見表参照 × 0.0016	6.56	kg／月
合理化 CO2算出	1558	秒／月	CO2換算早見表参照 × 0.0016	2.4928	kg／月

◆問題点・課題
CP備品置き場の引き出しに、測定前後でのサンプル置き場があるため、何回も歩かなければいけない。
また、CPサンプルは、とても小さいサンプルになっているため、接触や水滴等に弱いため、蓋つきで保管が望ましい

◆対策の特徴
歩行のムダ削減
2542秒（約40分）の作業時間確保

◆実施日
2017年3月16日

◆投資
材料：
金額：　円

◆合理化効果(時間)
2,542　秒／月

◆CO2削減効果(kg)
4　kg／月

上記の計算入力

◆波及効果

◆活動部門
品質保証部

◆名前(提案者)

◆サークル名・プロジェクト名

◆結果（必ず2項目以上は記入してください）

社会のよろこび	時間短縮によりCO2削減に貢献
お客様のよろこび	
社員のよろこび	測定しなければいけないサンプルが一目でわかり、置き場が近くて楽！

生産効率化　自部署の問題点を改善し、提案用紙を提出

着眼
仮置きムダ

作成日	気づきから	問題点	負傷リスク	優先度	テーマ名	A：特級 B：1級 C：2級	審査結果
2018年4月9日	レ	作業			製品仮置き作業の排除		C

S、省エネ、安全、衛生、納期、技術　　負傷リスク、優先度　　問題点で『安全』を選択した場合のみ入力してください

題点・課題含む）　　改善後（対策の特徴、波及効果含む）

①検査室から治具詰めした製品を台車で運搬する。

②治具詰めした製品を台車から除
めっき前製品専用置場仮置きする。

③専用置場から製品をハンドリングで前処理工程のクリーナーに投入する。

バッチアップをしてから、製品の重量が9Kg近くあり、ハンドリングで運搬するのは重たい。

置きするのが

仮置き

治具詰めした製品を台車に乗せている状態で前処理工程のクリーナーに投入する。
バランサーで製品を持ち上げる為、重量は53%DOWN。
専用置場の仮置きを無くし、無駄を無くした。

合理化 CO2算出	1762	秒／日	CO2換算早見表参照 × 0.00734	12.93308	kg／日	合理化 CO2算出	0	秒／日	0	kg／日	効果	13	kg／日

◆活動部門

第二製造部（基板）

◆名前(提案者)

◆よろこび（社会、お客様、社員）

仮置きの無駄を排除した事で無駄な運搬が無くなった。
バッチアップし、重たい製品は女性でも作業がやりやすくなった。

生産効率化：3T（定品・定量・定位置）活動

社外セミナー

本物の５Ｓ

↓

社内セミナー開催

↓

各部門での出張教育

↓

品質委員会で取り組み
３Ｔ活動

↓

５Ｓの定義

単なる職場の美化活動

整理	必要なものと不要なものを明確にし、不要なものは捨てる。
整頓	必要なものを、必要な時に、誰でも使えるようにする。
清掃	点検により異常を誰でもすぐに発見できるようにする。
清潔	３Ｓを継続できる仕組みを作り、職場を正常状態に維持する。
躾	ルールを守り、自主自律的に5Ｓを推進できる人材を育成する。

↓

各部門へ展開

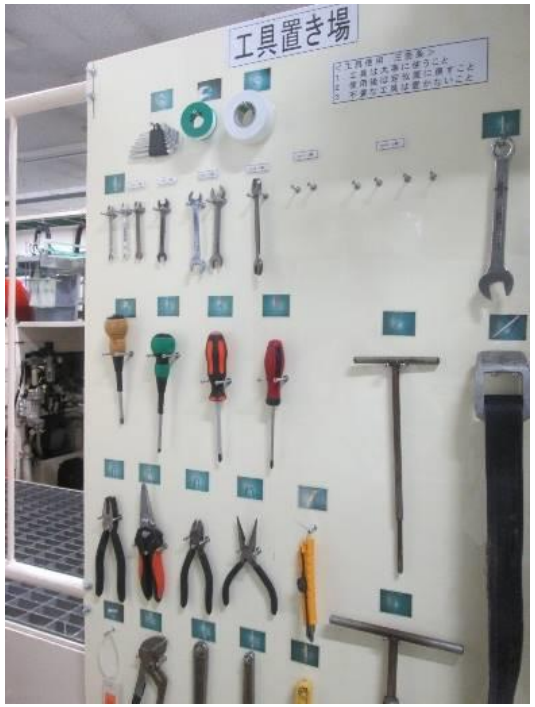
生産効率化：3T活動

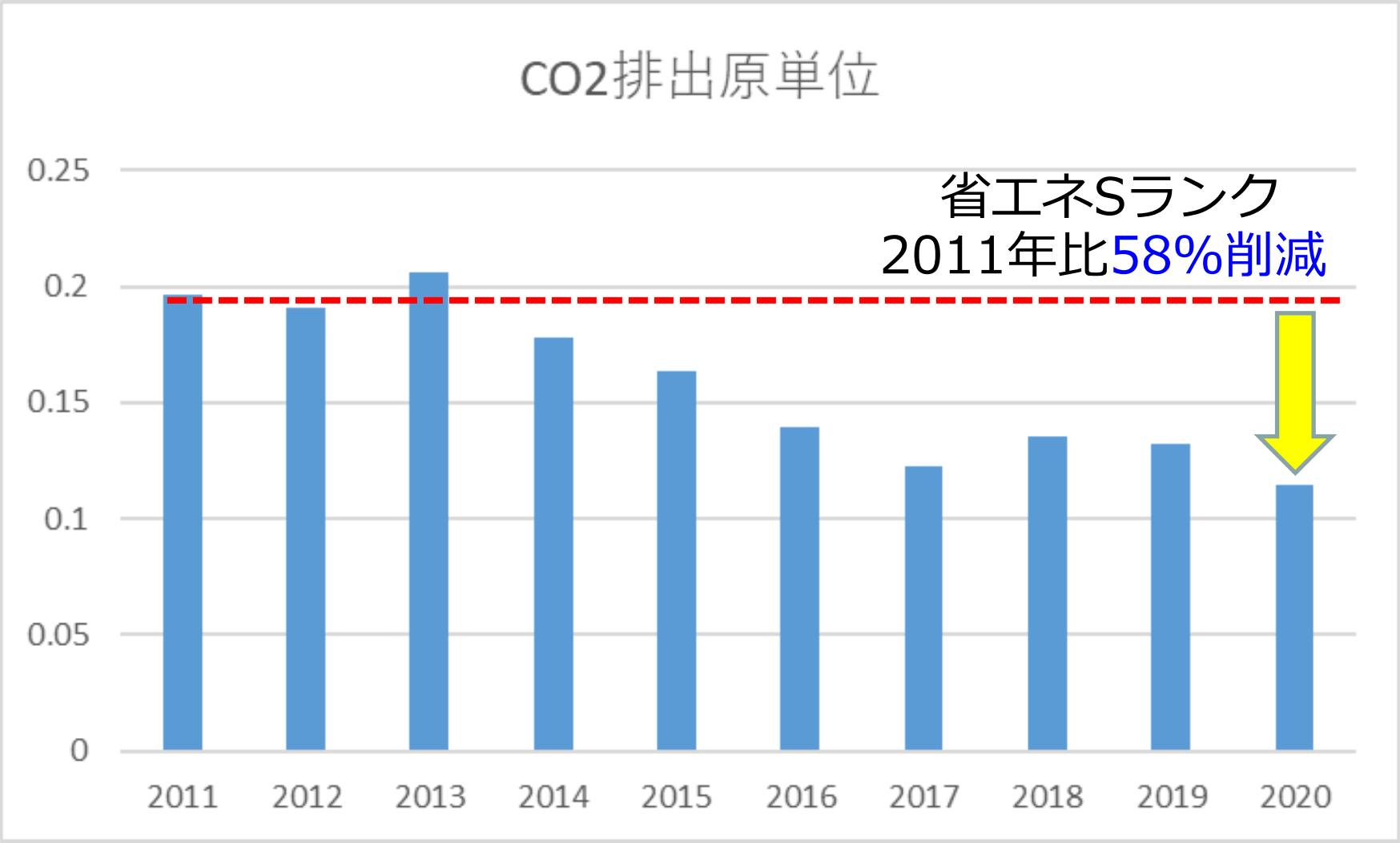
基本原則

① ワンベスト（整理：不要品を削減）

② 置き場に表示（整頓：見える化）

③ 発注点を決める（適正在庫：欠品させない）



CO2排出実績

原単位＝CO2排出量/生産数量